

株式会社有明ねっこむ

第 18 回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 令和 1 年 5 月 30 日 (木) 午後 3 時～
2. 開催場所 株式会社有明ねっこむ
3. 委員の出席
委員総数 : 6 名
出席委員数 : 6 名
出席委員 : 石丸 智士委員長、香山 真理子副委員長
高木 洋一委員、大石 教義委員、古賀 武委員、城戸 久信委員
放送事業者側出席者 :
FMたんと局長 永江 美穂
FMたんと 根間 裕花里

4. 議 題 : (1) 番組の内容について
① 「母校の校歌～今でも覚えています～」
(おはよう TANTO 火曜日 新コーナー)
② 「お母さんへのメッセージ」
(母の日企画)
(2) その他意見交換

5. 審議内容 : 議事に先立ち、放送に関する報告として、前回の放送番組審議会から本日まで、訂正・取り消しの放送、また、放送内容に対する苦情・意見が無かった事を報告し、その後議題に沿って審議を進めた。

(1) 番組の内容について

以下 2 つの放送についてあらかじめ放送事業者から説明後、音源を聴き、審議を行った。

社名	株式会社有明ねっこむ
----	------------

① 「母校の校歌～今でも覚えています～」

【番組についての意見、質問】

（委員）放送している校歌は小学校と中学校だけですか？

（事業者）現在放送している校歌は、大牟田市内の公立の小学校と中学校の校歌になります。みやま市・荒尾市に関しましては現在教育委員会に音源がなく、各学校への直接交渉となる様で、入手したのから放送することになると思います。

（委員）高校の校歌も放送したらいいと思います。

また、高校は応援歌とかもあるのでそれも放送したら懐かしく感じる方も多くいるかと思います。

（事業者）参考にさせていただきます。

（委員）学校の紹介と一緒に校歌の作詞、作曲の紹介はしていますか？

（事業者）いえ、紹介しておりません。

（委員）作詞、作曲が誰なのかも伝えてあげるとより良いかと思います。

【お母さんへのメッセージ】

（委員）お母さんへのメッセージは5日間放送したとのことですが、全部違う人ですか？

（事業者）全員で10名にインタビューを行い、朝と夕方それぞれ5人ずつにわけて繰り返し放送を行いました。

（委員）もっと多くの方の声を流してもいいと思います。

（事業者）今回は、ジングルに使用するためのまちの声を多く録ることを目標としていたため母の日のメッセージは10人と決めてインタビューを行いました。次回からはメッセージも多くの方から頂けるよう取り組んでまいります。

社名	株式会社有明ねっこむ
----	------------

(委員) お母さんへのメッセージはみんなが言えるテーマなので良いテーマ設定だと思います。

(事業者) ありがとうございます。今後も、父の日や敬老の日など計画的に市民の声をどんどん放送していきたいと考えております。

(2) その他意見交換

(委員) 7月9日の3周年には何か行いますか?

(事業者) 今回は平日の為、イベントは行いませんが当日は日中は特別番組を組み込みながら3周年記念にふさわしい特別な放送をしていく予定です。

(委員) まもなく梅雨の時期ですがそれに対して何か対策等はお考えですか?

(事業者) 防災対策室の方より防災についての講話を行っていただく予定です。まずはスタッフが防災についての知識を深め、災害時に対応ができるよう取り組んでまいります。

また今回KBCとの防災パートナーシップ協定を結ぶことで、災害時には両局での情報共有を行いながら、これまで以上に役に立つ放送を行うことができるようになると思います。

6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社ホームページに掲載(令和1年 6月 10日掲載)

社名	株式会社有明ねっこむ
----	------------